

この部屋から、旅に出よう。

Vol.14

# Platform



特集

## kawaii パラダイス

あらゆるキュートな世界を歩こう



station

- VRChat : Mochimochi\_Cafe
- cluster : ある晴れた日の午後
- Resonite: Cat band on tour
- Real.W : 石神井公園

# Platform Vol.14

Gravure: StrawberryDollhouse	.....4
mochimochi_Cafe VRChat	.....12
ある晴れた日の午後 cluster	.....18
cat band on tour Resonite	.....24
石神井公園 Real.W	.....30
あとがき	.....36

第14号のテーマは「Kawaii」。

VRの世界には可愛いものが溢れています。  
アバターがかわいい。小物がかわいい。しぐさがかわいい。世界がかわいい。

そして、誰かにとってはそこまでなくとも、別な  
誰かにとってはかわいいものもあったりします。  
あなたの思う「Kawaii」を探しに行きませんか？

編集長

世界には、色々な町がある。  
その町ひとつひとつに、駅がある。

どの町も駅もそれぞれ違っていて、  
違った人たちがいて、  
そこを訪れた僕たちが抱く思いも、  
きっと違うのだろう。  
……VRでも、Real Worldでも。

今はまだ離れ離れの「駅」を、「町」を、  
あなたへ繋ぐ線路でありたい。

——それが「Platform」





Welcome to  
“Kawaii” World

1F Cafe Space



フェレット洋菓子店

Ferret Confectionery Shop



2F Living Space





# CUTE × WESTERN BAR FERRET

# Strawberry Dollhouse

Created by 鮎モナカ



Park



Bar



Station  
& Cafe

今回著者が紹介するのはもちぺろ氏が制作した『mochimochi\_Cafe』だ。BOOTH『おもちやさん』にてVRChat向け3Dモデルを販売しているクリエイターだ。もちぺろ氏のX（旧：Twitter）のプロフィールに「かわいいものが好き！」と書かれているように、どれもかわいらしいものばかりである。

様々なアバターに対応したもちぺろ氏のネイルやアクセサリーは、単にかわいいと表現するだけでは不十分で、温かい童話の舞台みたいな柔らかい木漏れ日のような光を帶びている。まるで懐かしい絵本から飛び出し、メタバースという今流行りにマイクアップされた贅沢感。

# もちもち ぷにぷに

じにかのワールドで一度は目にしたことがある、あのスイーツ。実は、3Dモデラー・おもちやさんが手がけた作品。このスイーツの魅力と世界観に触れられるのワールドを紹介します。

またスイーツやフレードの小物は、イチゴの断面やクリームの渦巻きのディティールが素晴らしい。3Dモデルに限らず、

あまりにも美しいモノを作ると、「この世のものとは思えない」という恐怖や憧憬からなのか、かえって実在感や親近感が湧かなくなる場合もある。しかし、もちぺろ氏のかわいいセンスは抜群だ。人間が目で楽しむのに必要なディテイールをふんだんに取り入れつつ、現実世界では再現が難しい質感——陰影のつけ方と言えば良いのだろうか——やデフォルメを絶妙な匙加減で取り入れた食べ物は、まさしく夢に見るかのような存在。決し

つまり最高に美味しいぞうなできたホヤホヤの鮮度が、いつまでもいつまでも続く。これらをVRゴーグルで目の当たりにした時の破壊力は筆舌に尽くしがたい。

次のページをめくってね！

もちリース・  
ペロリンチョ  
3世 ¥300



純白なドレスが特徴のアバター  
衣装。VR結婚式と相性抜群！

「MilkyDream」

フルセット ¥6,000

対応アバター各種 ¥2,500



お菓子がペンになって登場！消  
しゴムもお菓子！

「お菓子ペンセット」 ¥600

お菓子とフルーツたっぷりのカラフルなチャイナメイド衣装！

「BonBon\_Fille」

フルセット ¥4,800

対応アバター各種 ¥2,000



## スイーツ×衣装 かわいいお店

「mochimochi Cafe」では、スイーツだけではなく、衣装も楽しめます！ドリンクやケーキ、ドレスなど、どれも甘くてかわいらしいラインナップです！



カフェの内壁には「おもちやさん」が制作したアバター用衣装『MilkyDream』の宣伝ポスターがある。この『MilkyDream』

そんなかわいいパワーをもつてして、ワールド中に実在感たっぷりなスイーツやドリンクで埋め尽くされているのだから、カフェに入った時の破壊力がスゴイ！ふんわりと、どこか懐かしく甘ったるいクリームが鼻腔をくすぐり、体内時計は強制的に3時のオヤツ時にリセットされてしまう。こうなると、ついでに昼寝もしたくなるのは著者だけだろうか？

**お菓子屋と  
スイートな  
組み合わせ  
仕立て屋の**

一般的には、カフェでウエディングドレスの宣伝ポスターを掲載するのはミスマッチかもしれないが、これもメタバースならではの特色だろう。お菓子屋さんと仕立て屋さんを両立することだってできる。もちろんぶにぶに、そんなお菓子みたいな質感を、アバターの肌に応用できる個性。

そしてカフェの二階には、もちペロ氏が手掛けた他の衣装や小物が展示されている。中でも『お菓子ペンセット』は、無言でも動作や筆談でかわいいを極めようとするユーチャーにはうってつけ！このカフェでお絵描きを楽しみ、夢中になつたらBOOTHで購入して自分のワールドに設置することもできる。

アイテム・アクセサリーのお店

# おもちやさん

かわいらしさのデザインのスイーツや衣装等を制作するクリエイター。ワールドでスイーツをよく見かけることが多い。3D モデルは BOOTH で購入ができるので、ワールドに置いてみたい方はチェックしてみよう。

## ACCESS in BOOTH



# mochimochi Cafe

Created by もちぺろ

## ACCESS in VRChat

(文..sun)

とも言い表せない温かい気持ちになれた。いつも自分自身がスイーツやケーキになって、この世界を構成する一部分になれば、もちもちふにふに肌の赤ちゃんに還ったよう、懐かしく優しい気持ちになるのだろうか。



カヌレ11種セット ¥800



和菓子いっぱいのアフタヌーンティー  
ティーセット全品セット (42点) ¥1,500



食べるギミックつき!  
チャイティー&カフェセット  
全品セット (34点) ¥2,000



アイス 11種類セット  
¥500

あまくてかわいい 3D アセット

# スイーツ カタログ

ワールド内にあるスイーツの  
3D モデルを紹介します。



シュワシュワどうぶつ  
クリームソーダ ¥450

その他、ワールドの至る所にスイーツやフレードが設置されている。王道的な西洋童話にピッタリなお菓子の他、現代的なドリンクや和風のスイーツもたっぷりあるため、人によってはお腹が減って仕方がないだろう（著者は見てているだけでお腹いっぱいになってしまったのだが）。

たとえムシャクシャした気持ちの時でも、このワールドに入つて BGM の穏やかで愉快な旋律に耳を澄ませば、すぐに幸せな心地になってしまう。著者は普段中性的な男性アバターを使用しているのだが、ここにいるとお姫さまのようななかわいいアバターで過ごさくなる。どこまでも透明なグラススキンの女の子や、ふかふかしている小動物になつて。

# ある晴れた日の午後

*One fine afternoon*

陽に当たつて  
ぽかぽかあたたかい。



写真／一兎

つたりした陽だまりでいっぱいのかわいい空間だよ。

このまつたりした空間に居るとなんだか眠くなつてくるねー……。い、いやそんなん、寝てなんてないって！ぽかぽかしてるのがいけないのー！そそう、さつき紹介したひよこちゃんとハムハムの他にも、たくさん動物が居るんだよ！すぐそこを見れば猫ちゃんがちょこんと座っているんだもん！なんだか猫ちゃんもこの陽だまりの中で暖かそうだね！

た 法の言葉。扉をくぐり抜けて歩いていくと、出迎えてくれるのは小さなひよこちゃんとハムスターくん。おもわずしゃがみこんでなでなで。しあわせな時間。かわいいー！ってひとりごとが自然とこぼれちゃうね。そしたら二人とも私の後ろをついてきて、ちょこちょこお部屋を動き回つてすっごくかわいい！それには、ハムハムがストレーントに「すき！」って掲げてるんだよ！私も好きーー！

おっと、いけない！いけない！記事を書くために来ていたのをすっかり忘れちゃつたね。ここはclusterにある『ある晴れた日の午後』という名前の場所。その名の通り暖かい日差しが差し込む、まるよ！あー、なにこのかわいい空間ー！

すき！





イズ的に私も入れそうな気がする……。つまり……ここで寝てもいいってこと？って、イッターライ！叩かないでよ！寝ないって、冗談だよー！でもかわいいじゃない？ここで寝たらきっと猫ちゃんとの素敵な夢が見れると思うの。だから私は悪くないの。……まつてまって、わかつたちゃんとやるちゃんとやるから。その手をおろして？ねつ？

コホンッ！さて、この猫ちゃんハウスの横にはなんと！階段があります。つま

り二階に行けるよ！えつ？見ればわかるって？そんな冷静に突っ込まないでよー。それにしてもこの場所はどこ見てもかわいいよね。白基調なんだけど目に優しい色使いがとっても落ち着くんだよね。自然や動物たちと調和が取れていて、自然体で居られる空気がとっても好き！

ここのお庭は芝生になっているから、動物たちと一緒に過ごしながらまつたりするのもいいと思わない？一緒にお昼寝とかしたら幸せな時間を過ごせそうだと思うの。一回こういう場所でそういうことをしたかったんだよねー。どう？陽だまりの下で一緒にお昼寝しない？え、記事を書くんでしょう？もーそんな意地悪なこと言わないでよ。ちょっとくらい大丈夫だっていうのに、まったく君も律儀だね。

それじゃあ、ぱぱっと終わらせてまたり空間でおひるねするよおーー！えいえいおーー！

さて、周りを見渡してみると、木でできたブランコが目に入ったよ。これはあれだね、ここに座ってお写真撮つたら良い感じのが撮れること間違いなしだね！ほらっ、私座るから撮つてよ！みんなもきっと素敵な写真が撮れるとと思うから試してみてね！今のワールド紹介っぽくて良かつたでしょ！……えつ、それを言つちゃつたら台無しだって？そ、そんなことないよー。ほらほらごたごた言つてないで次行くよー、次！

またお家の中に戻つてくると、ほら、見えてくるのは猫ちゃんハウス！ん？サ

# 動物たちが暮らす





## ある晴れた日の 午後

Created by うさまる

**ACCESS** in cluster

(文..ことはしろ)

今回のテーマは「かわいい」。私なりにこのワールドから感じられるかわいい雰囲気を伝えられたかな?たくさんのかわいい成分をたくさん摂取して私もハッピーだよ!みんなもぜひ一度遊びに訪れてみてねっ!かわいいがみんなを包み込んでくれること間違いなしだよ!

それじゃ、私はここでお昼寝していくことにするねっ♪かわいいと陽だまりに包まれながらおやすみ~またねっ♪♪



階にもちょこんと座っている猫ちゃん。かわいいね。そんなバーかウンターにはたくさんのお酒と一緒にケーキが置いてあって……う、食べたい。記事を書き終えたお昼寝するんだ!……ねえそんな目でこっちを見ないで?

気を取り直して、実はここはとっても広いバルコニーに繋がって

さてさて、今日もそろそろお別れの時間が近づいてきたね!

いて、そこにはピアノが置いてあるの。実際に演奏できないのはすこし残念だけど、屋外の陽ざしの中に置かれたピアノは不思議としつくりきて、とってもいい雰囲気の空間になっているよ。もちろんここにも猫ちゃんがいるの!

やん。かわいいね。そんなバーか

う、食べたい。記事を書き終えたお昼寝するんだ!……ねえそんな

# 深

夜の街、ネオンが煌めき、夜の世界がクドくまぶしい光に照らされている。原色が多くされたライトには中国語と韓国語がかかるいて、もはや現代サイバーパンクの古典となつた「ブレードランナー」そのもののような世界がそこにある。

まあ、このVR世界ではこういうワールドはそう珍しいものでもない。なんだかんだといいつつも、現在のVRユーザー層はこういった映像作品に多少なりとシンパシーを覚える人が大半で、その対象が『ブレードランナー』か『ニンジャスレイヤー』か、あるいは『サイバーパンク2077』か、といった違いしかない。ちなみに私は、1シーズンしか製作されなかつたドラマ『オールモストヒューマン』だ。

こういう世界ではな、期待が外れた。ふう、とため息をつく。今回のテーマは「Kawaii」だ。できるならもつとPOPな世界観で、そうだな、もつとピンクと紫とハートが溢れたような世界で、丸っこいものと星っぽいものが沢山あつた方がいい。あとはお菓子とかだろうか? こういう硬派な世界とは縁遠い柔らかさのあるワールド。そういうところ

を探したかった。そういうわけで、このワールドから離脱しようと思って少しだけ視点を移動したら、なんとも場違いなステッカーが貼つてあった。



写真／rocksuch

 resonite

なんだらう、なんかこう、デフォルメされたネコ?のステッカーに「COME ON」と書いてある。いやいや、この世界観になにこれ?こう、整った世界観に一滴の違和感が垂らされた感覚だ。これまでの『Platform』の取材経験から、こ

ういう時、気になったものは手放さずに探してみる方が吉と/or。それにまあ、このデフォルメねこ、かわいいと言えなくもないだろう。それならば探してみる価値もあるはず。自分にそう言い聞かせるようにーー「本当はワールド探しに疲れて逃避したいだけなんじやないの?」という心の声を押さえつけてーーワールド内にいるだろう、謎のねこを探し始めた。

中央の通りをまっすぐ。特になし。引き返し、右折。やはりなし。というわけで最後の道。Resoniteに慣れていないせいで、ここまで5分かかった。まあそれはいい。少し歩くと、何やらステージがあり⋮⋮色とりどりのデフォルメされた猫が楽器をもって並んでいた。Tボーズのまま、リコーダーであったり、マーチングバンドが持つタイプの太鼓であつ

たり、ローランドのシンセサイザーと思われる鍵盤楽器を持ってたりする。この世界には似つかわしくなく、強烈な違和感を見るものの、しばしじっくりと見てしまう。

ステージには上ることもできるようなので、猫や楽器を間近で見てみる。この猫は⋮⋮かわいいのか?かわいいかもしれない。いや、どうなんだ?元々いわゆる「かわいい」にも「Kawaii」にもシンパシーをもっていらない私にはよくわからない。そんな中でこの猫を見ていると、なんというか感覚に自信がなくなってくる。





ただ、いわゆるゆるキャラっぽいな、と思ったので、多分かわいいのだろう。うん、そうに違いない！ならこれを記事にしても問題ない！そう気持ちを切り替えて、改めてこのステージを眺めはじめた。猫が並ぶ。これから演奏が始まるのだろうか。こういうのは現実世界だと街に設置されているオブジェクトで、時間になると音楽が鳴ったりするヤツだ。どつかの駅前にありそうな。あるいはテーマパークとかかもしれない。じつくり見ていると、最初は胡乱げに見ていた猫たちも、どことなく愛嬌のあるように感じてくる。

サイバーパンクの街に猫が踊る。高いビルにネオンの光る硬派な世界もいいけれど、猫たちが運んでくる小さくちよつと自信のない「かわいさ」が、この世界にほんの少し柔らかさを与えてくれる。VRの猫の音楽隊が、私たちの耳には届かない音楽を奏で、硬派な世界の夜はゆっくりとふけていく。

(文..ニッソ編集長)

## KITTEN MARCHING BAND PRESENTS...



To the next PLATFORM.



か

わいいとはなんだろうか。いさか哲学的な物言いだが、本号

のテーマが「k a w a i i」に決まった時からずっと考えていた。そもそも私は感性が鈍い。「悪意」とか「攻撃」とか、そういうマイナスに対する感性は過剰すぎるほどなのに、「善意」とか「やさしい」とか、そういうプラスに対する感性が鈍い。そういえば、昔

「これってなんかほっこりするよね?」と言われて「ほっこりって何?」と返したせいで場が凍つたことを思い出した。ここからわかるように、私はプラスに対する感性が鈍いのだ。そんな私がどうやつたらかわいいものについてエッセイを書けるだろうか。ぐるぐると、「かわいい」というキーワードが頭の中で回り続ける。

こういう時には、とにかく何かしらの刺激が必要だ。頭の中で考えるだけではロクなことはない。外界からの刺激が新しいアイディアを生み出してくれるはずだ。そういうわけで、1月末というこの寒い時期に——さらにいえば数日前まで体調不良で寝込んでいたのにもかかわらず——石神井公園にやってきたのであった。ここはかつて城だったそうで、公園内にはその石碑や堀の遺構が残されている。そういった歴史的な遺跡だけではな



占びた看板も人によっては「かわいい」らしい。  
かわいさというのは実に難解だ…



Real World  
写真／ニッソ編集長

折角の素材を逃したと思いつつ歩いていると、ボート置き場が見えた。あ、これはアヒル型ボートだ！だいたい日曜日の昼間に親子連れで乗ってたりして、子どもがワーキャーいいながらはしゃいでいる、最大公約数的な「幸せ」を演出してくれるアイテム！子どもも乗りたがるような造形だからこれは「かわいい」でいいんじゃないのか。よし、そうと決まれば写真を撮影。さすがに大の大人がこれに一人で乗るのは厳しいからボート置き場をやや遠くから撮影するだけになってしまったが、まあこれでいい。さて、これでなにか書けるかなと写真を見返してみると、うーん、なんか物足りない。なぜだろうなと思ったが、まあ、要するに動きがないからだ。池の上を走っているところを撮影したならまだしも、ボート置き場にただ停泊しているだけでは「かわいい」と思われる要素が足りない。この写真からはさつき触れたような「幸せ」っぽさが見当たらない。というわけでこれもボツ。なんとも上手くいかないものだ。

ああ、いい加減寒くなってきた。冬至



く、ボートに乗る事の出来る池がある。とりあえず、池に沿って道が整備されているので歩いていると、池にカモがいた。カモか……。これは「かわいい」か？愛嬌のある顔立ち（？）ではあるが、ちょっとかわいいとは違う気がする。とはいっても、応写真を撮影しておこう……あ、ズームしてもうまく撮れない。なんかペタっとした質感になってしまった。これでは余計かわいくない。



を過ぎたとはいえたが、もう今日は取材を諦めて帰ろうかな。いや、もう少しだけ粘るうかな。そう考えながら歩いていると、ビシっと顔に何かが当たった。良く見ると、これは枝か。よくわからない木の細い枝が歩道まで伸びていて、それに気が付かずぶつかってしまったらしい。なんだこの枝、と若干の怒りを覚えて枝をグッと掴んだら、小さい紫色の花のつぼみがあることに気が付いた。「あ、これはいいじゃん」。自然と独り言が口から漏れる。もしかして、と下に目をやると、



いう弱さを世界に残したくないかのように。

なんとかピンぼけしていない、あるいはしていてもどうにかなりそうな写真を撮り終わった。「やっぱり最後の頼みは植物だよな」と、なんて思いつつ帰ろうとして、そこで花壇を見つけた。まだ数は少ないが紫や黄色の花が咲いていて、素朴にかわいい。これは、多分パンジーだな。写真を撮りつつ調べると、どうやらパンジーは春になつて気温が上がり始めると、花数が多くなっていくらしい。

そうか。さつきまで格闘していた小さな花のつぼみも、少しずつ増え始めているパンジーも、春の訪れを告げていたのか。小さくて素朴でかわいいものが、少しづつ増えていくうちに、春が来る。それならこの小さくて素朴なものを数えながら、折り、春を待ってみようか。

(文・ニッソ編集長)



## 自然豊かな三宝寺池 石神井公園

### アクセス

東京都 練馬区石神井台一・二丁目  
石神井町五丁目

◎西武池袋線「石神井公園」下車 徒歩7分

◎西武新宿線「上井草」より  
長久保行きバス「三宝寺池」下車  
石神井公園行きバス「石神井公園」下車

Gravure : Strawberry  
Dollhouse

撮影 : Tokikaze

VR CHAT

station



mochimochi\_Cafe

執筆 : sun  
撮影 : Tokikaze



cluster

ある晴れた日の午後

執筆 : ことはしろ  
撮影 : 一兎



cat band  
on tour  
執筆 : ニッソちゃん  
撮影 : rocksuch

石神井公園

執筆&撮影 : ニッソちゃん



感想などは  
#Platform通信欄  
へぜひお寄せください！

Vol.14 Platform あとがき

ニッソちゃん  
編集長 X

SUN  
ライター X

わく  
ライター X

Tokikaze  
カメラマン X

rocksuch  
カメラマン X

思惟かね  
編集/デザイン X

燕谷古雅  
編集/デザイン X

ことはしろ  
ライター YouTube X

一兎  
カメラマン \*

Nag  
校正 X

STAFF | 編集長 | Editor Chief  
ニッソちゃん

誌面デザイン | Design  
思惟かね  
燕谷古雅

校正 | Proofreading  
思惟かね

執筆 | Writer  
sun  
ことはしろ  
ニッソちゃん

撮影 | Photographer  
一兎  
Tokikaze  
ニッソちゃん  
わく(裏表紙)

Platform Vol.14 【kawaii パラダイス】

発行 : Platform編集部 (platformvirtualreal@gmail.com)

初版 (2025/4/13)

< To the next JOURNEY.

2025. 4. 13

Our  
Journey  
Continues...

Platform

Kawaii  
Vol. 14 ♡ パラダイス